

教員公募(長崎大学大学院 水産・環境科学総合研究科)

| | |
|---------|--|
| タ イ ト ル | 長崎大学大学院 水産・環境科学総合研究科 水産科学領域 教員公募 |
| 概 要 | <p>募集人員： 准教授又は助教 1名</p> <p>所属： 長崎大学総合生産科学域 水産・環境科学総合研究科 水産科学領域 海洋生体物質分野 水産学部 海洋物質科学講座</p> <p>着任時期： 令和4年4月1日以降できるだけ早い時期</p> <p>教育研究分野： 海洋生体物質科学(水産食品学・栄養学)</p> <p>担当予定科目等： 学部の専門科目(食糧科学概論, 栄養化学, 水産食品学, 応用生物化学実験Ⅱ・Ⅲなど), 大学院専門科目(栄養学特論Ⅰなど), その他教養教育科目を担当していただく場合もあります。</p> <p>なお, 長崎大学は, 「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り, 男女共同参画を推進しています。「業績と能力」が同等であると認められる場合は女性を積極的に採用します。</p> |
| 機 関 名 | 長崎大学 |
| 部 署 名 | 長崎大学総合生産科学域 水産・環境科学総合研究科 水産科学領域 海洋生体物質分野 水産学部 海洋物質科学講座 |
| 機 関 種 別 | 国立大学法人 |
| 所 在 地 | 〒852-8521 長崎県長崎市文教町 1-14 |
| 職 種 | 准教授又は助教 |
| 勤 務 形 態 | 常勤(助教の場合はテニユア・トラック期間5年) |
| 人 員 | 1名 |
| 教育研究分野 | 海洋生体物質科学(水産食品学・栄養学) |
| 応 募 資 格 | <ol style="list-style-type: none"> 1) 博士の学位を有する方(着任までに学位取得見込みの方を含む)。学位取得後5年以内が望ましい。 2) 准教授においては, 教育・研究歴が5年以上ある方(大学院を含む)。 3) 海洋生体物質科学分野で, 水産食品学・栄養学を専門として, 鮮度, 物性, 栄養素組成など, 海洋生物資源や水産食品の品質に関わる要因とその変化のメカニズム解明の側面から, 海洋食料資源の安定的でより高度な利活用のための教育研究を推進できる方。また, 総合生産科学域における融合研究の推進に寄与できる方。 4) 海洋生体物質科学分野において, 優れた研究業績がある方。 5) 准教授においては, 研究代表者としての外部資金の導入実績がある方。助教においては, 外部資金(JSPS 特別研究員を含む)の獲得経験があることが望ましい。 6) 海外における研究活動や国際学会での発表の経験を有することが望ましい。 7) 外国人にあつては, 日本語の読み書きに支障がないこと。 |
| 募 集 期 間 | 令和3年9月13日～令和3年11月1日 |
| 着 任 時 期 | 令和4年4月1日以降できるだけ早い時期 |
| 応 募 書 類 | <ol style="list-style-type: none"> 1) 履歴書(別記様式第1号): 1通 2) 研究業績書(別記様式第2号): 1通 3) 教育業績書(別記様式第3号): 1通 4) 研究概要(別記様式第4号): 1通 5) 今後の教育研究に対する抱負(別記様式第5号): 1通 6) 獲得した外部資金のリスト(別記様式第6号): 1通 7) 意見を聞くことができる方2人以内の氏名と連絡先: 1通 8) 主要論文の別刷5編以内(又はその写): 各1部 9) 本人の連絡先(TEL, E-mail アドレス): 1通 10) 学位取得(見込み)証明書: 1通 11) 添え状には希望する職位(准教授, 助教, あるいは准教授・助教どちらでも可)を記載して下さい。指定の様式第1号から第6号については, 長崎大学水産学部ホームページの「教員公募案内」の下記 URL にアクセスし, 「総合生産科学域教員の公募に関する応募書類」をダウンロードして使用して下さい。 http://www.fish.nagasaki-u.ac.jp/recruitment/index.html <p>研究業績書(別記様式第2号)については, 印刷物に加えて電子データを CD-ROM 等の媒体で同封して下さい。</p> <p>※応募の秘密は厳守します。</p> |

| | |
|-------|--|
| 応募期限 | 令和3年11月1日(月)必着 |
| 待遇 | <p>○勤務時間: 専門業務型裁量労働制</p> <p>○助教においては, テニユア・トラック期間 5 年</p> <p>※テニユア・トラック期間が満了する 6 月前までに学域長命によるテニユア付与についての審査を完了し, これに合格すればテニユアを付与します。テニユア審査は, 中間審査及び最終審査により行います。なお, 最終審査の結果, テニユアを付与されなかったときは, 期間満了から 1 年間の猶予をもって退職となります。</p> <p>○助教においては, 教員当経費に加えて, スタートアップ支援経費を措置します。</p> <p>○給与要件</p> <p>長崎大学就業規則及び長崎大学職員給与規程による</p> <p>※給与は, 文部科学省における新たな年俸制の枠組みを踏まえ, 採用者は新年俸制を導入し適用する予定です。(参考)長崎大学規則集</p> <p>http://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/about/guidance/rule/</p> |
| 選考内容 | 第一次の書類選考後, 面接を実施します。なお, 面接を行う際の旅費は自己負担とします。面接は, 対面を原則としますが, 新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては, オンライン等に変更する場合があります。 |
| 書類提出先 | <p>〒852-8521 長崎市文教町 1-14</p> <p>長崎大学総合生産科学域事務部 東地区事務課 総務第二係(水産学部)</p> <p>※封筒には「教員(海洋生物物質分野准教授・助教)応募書類在中」と朱書の上, 書留で郵送して下さい。応募書類は返却いたしません。</p> |
| 連絡先 | <p>長崎大学総合生産科学域 水産・環境科学総合研究科 水産科学領域 荒川 修</p> <p>(Tel: 095-819-2844, E-mail: arakawa@nagasaki-u.ac.jp)</p> |
| その他 | <p>長崎大学は全学で敷地内禁煙となっており, 受動喫煙から学生と教職員を守るために, 喫煙する方の採用は見送らせていただいております。なお, 採用後の禁煙を誓約していただける場合は, この限りではありません。</p> <p>海洋生物物質分野所属の構成員と専門分野は次の通りです。</p> <p>教授 荒川 修 (水産食品衛生学・水産化学)</p> <p>教授 高谷 智裕 (水産食品衛生学)</p> <p>教授 井上 徹志 (微生物学)</p> <p>教授 谷山 茂人 (栄養学・食品学)</p> <p>准教授 市川 寿 (水産食品学・筋肉生化学)</p> <p>准教授 濱田 友貴 (水産化学・水産食品学)</p> <p>准教授 山田 明德 (遺伝子解析学・微生物学)</p> <p>准教授 平坂 勝也 (分子栄養学・栄養生理学)</p> <p>准教授又は助教 本公募</p> |